

令和4年第8回総務文教常任委員会 要点記録

開閉会日時		令和4年9月14日（水曜日）		開会	11:00		会議場所		別海町議会 委員会室2・3	
				閉会	13:30					
委員の出欠		1 番	横田 保江	出席	6 番	大内 省吾	出席	7 番	木嶋 悦寛	出席
		10 番	小林 敏之	出席	14 番	佐藤 初雄	出席			
出席説明員	総務部	総務部長		総務部次長兼総務課長		総合政策課長		ふるさと応援・情報化推進室長		
		浦山 吉人	出席	伊藤 輝幸	出席	寺尾真太郎	出席	松本 博史	出席	
		財政課長		税務課長		防災交通課長		尾岱沼支所長		
		角川 具哉	出席	竹中 利哉	出席	麻郷地 聡	出席	大坂 恒夫	出席	
		西春別支所長		総務課主幹		ふるさと応援・情報化推進室長代理		総合政策課主幹		
		小村 茂	出席	佐藤 亮	出席	山田 哲哉	出席	橋本 達也	欠席	
		防災交通課防災監		防災交通課主幹		総務課主査		総合政策課主査		
		三瓶 秀憲	欠席	深川 淳一	欠席	武田 聖士	欠席	金澤 亮太	欠席	
		財政課主査		財政課主査		税務課主査		税務課主査		
		佐藤 貴也	欠席	戸野 晶雄	欠席	伊藤 武史	出席	高橋 克彦	欠席	
		防災交通課主査		防災交通課主査		西春別支所主査				
		寺澤 淳司	欠席	相馬 儀彰	欠席	佐藤 政士	欠席			
	選挙管理 委員会	書記長		書記						
		伊藤 輝幸	出席	佐藤 亮	出席					
	別海 消防署	別海消防署長		別海消防署副署長		別海消防署副署長兼予防課長		別海消防署警防課長		
		山田 勝人	欠席	山桑 貴光	欠席	西塚 隆幸	欠席	太田 裕司	欠席	
	教育 委員会	教育部長		教育部次長兼学務・スポーツ課長		生涯学習センター長兼中央公民館長		指導主幹		
		山田 一志	出席	宮本 栄一	出席	新堀 光行	出席	相澤 要	欠席	
		指導主幹		指導参事		学校教育課長兼学校給食センター長		生涯学習課長兼中央公民館副館長		
		稲村 和典	欠席	吉光寺 勝己	出席	池田 卓也	出席	福原 義人	出席	
		西公民館長		東公民館長		図書館長・郷土資料館長他		学務・スポーツ課主幹		
		小村 茂	出席	大坂 恒夫	出席	堺 啓	欠席	斎藤 陽	出席	
		学務・スポーツ課主幹		学校教育課主幹		西公民館副館長		東公民館副館長		
		恒川 敦史	出席	堀込 美穂	欠席	木戸口 誠	欠席	立澤 雅彦	欠席	
		郷土資料館副館長		郷土資料館主幹		学務・スポーツ課主査		学校教育課主査		
		石渡 一人	欠席	戸田 博史	欠席	大山 晋作	出席	高津 寛人	欠席	
		生涯学習課主査他		学校給食センター主査		図書館主査				
		上杉 大洋	欠席	平下 奈津子	欠席	吉田 美奈子	欠席	欠席		
		委員外の出席		議長	西原 浩			合計		1名
	事務局職員		局長	干場 富夫			合計		1名	
	傍聴者数		一般	0名	報道関係者	0名	合計		0名	

令和4年第8回総務文教常任委員会 要点記録

会議に付した事件及び会議結果など

発言者	会議経過 ※所管毎に議事を行う事情等により議事番号が前後することがある。
委員長 7番 木嶋	11:00 開会 出席委員5名、委員外1名、会期1日 挨拶 議事1 提出議案審査について ・本委員会に付託された案件の審査を行う。付託されたのは「議案第69号別海町過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法の適用に伴う固定資産税の特例に関する条例の制定について」で、本議案の内容は本会議で説明を受けているので質疑を行う質疑はあるか。 ・確認だが、課税免除期間は3年か。 ・3年となる。 ・他に質疑はあるか。 ・質疑なし ・討論に入ります。討論はあるか。 ・討論を終わります。（※討論なし） ・採決する。本案を原案のとおり決定することに異議が無いか。 ・異議なし ・異議なしと認める。 議案第69号は、原案のとおり可決された。 以上で、本委員会に付託された議案第69号の審査を終了する。 【総務部所管事務調査】
総務部長 浦山	挨拶及び概要説明 ・只今、委員会付託案件の議案第69号の採決をいただいた。 ・この後は、新型コロナウイルス感染症対策に係る前回調査以降の状況、コミュニティ活動の推進（別海町町制施行50周年記念式典等）について説明したい。
委員長 7番 木嶋	議事2 所管事務調査について （1）新型コロナウイルス感染症対策について
総務部長 浦山	・資料により説明 ・9月の道内の発生状況は、このまま推移すれば9月末では9万人前後が予想される。 ・新型コロナワクチンの接種期間は、国では本年9月末までとされており、本町においても終了となるが、国の予防接種ワクチン分科会では、オミクロン株対応ワクチンによる追加接種の実施について検討されている。現在のところ接種対象者は、初回接種を完了した12歳以上全ての者とし、接種開始時期は10月半ば以降の検討が進められていると聞いている。この方向で進むと、関係予算の措置の関係から、状況によっては10月臨時会等開催させていただき、予算措置した上で、オミクロン株対応ワクチンの追加接種を進めていくことになると思うので、あらかじめお知らせさせていただく。 ・病院の患者受入れ状況では、新規陽性者数は、表中8月22日の37人が1番多く、療養者の数も8月23日で230人を超えていたが、9月12日には新規陽性者4人、療養者数は24人となっており、8月までは別海病院も大変発熱外来受診が集中し、電話も繋がりにくい状況もあったが、ピークは過ぎたと思っている。7月・8月の中で、この表では切れているが、1番陽性者数が多かったのが8月15日の39人で、7月・8月の合計は723人で多くの町民の方が感染をされ、この間ずっと取り組んできた。町の検査キットの配付も7月・8月の2カ月で5,263キットを配布。検査キットの確保は困難な面もあったが、7月に感染が広がる前に確保でき、要望のあった町民全て漏らすことなく配布ができた。 ・新たなワクチン接種等についての方向性がはっきりと打ち出され、それに基づいて町の方角を示していくことになるが、所管の福祉部を中心に、それら情報の提供をしていきたい。
委員長 7番 木嶋	質疑
委員 2番 横田	・患者が増え、病院に電話が繋がらないなど色々な課題が浮き彫りになったが、その対応や、改善していくつもりなのかお聞きしたい。 ・電話が繋がりにくい件については、病院からも苦情が寄せられていたと聞いている。詳しく症状についての確認作業があり、1人当たりの時間もかかり、進まない部分もあったかと思
総務部長 浦山	

令和4年第8回総務文教常任委員会 要点記録

		う。すぐは対応はなされていないが、電話が混んでいる状況の中で、一度繋がった時に症状だけを簡単に聞き、電話を折り返すなどの対応により、本人確認をした上で、カルテなどをあらかじめ用意しかけ直して進めるなど、1人当たり一定の時間をかけるのではなく、手際よく進めるために、工夫をしていることも事務長から確認している。今後も病院とも課題を共有し、速やかな対応に努めていきたい。
委員	2番	横田
総務部長		浦山
委員長	7番	木嶋
委員		一同
委員長	7番	木嶋
総務課主幹		佐藤
議長		西原
総務課主幹		佐藤
議長		西原
総務課主幹		佐藤
委員長	7番	木嶋
総務課主幹		佐藤
委員長	7番	木嶋
総務課主幹		佐藤
委員長	7番	木嶋
委員		一同
委員長	7番	木嶋
教育部長		山田
委員長	7番	木嶋

・例えば、家族全員が感染した際の買い物など、別海町は対応はしているのか。

・取り組んでいないのが現状。情報として待期期間の見直しが進められる中で、一定程度最低限の買い物を行えるよう、今後打ち出されることも聞いている。その状況も勘案しながら検討していきたい。

・感染自体は無くなることは無いと思うので、次に備えて課題をしっかりと検証して進めていただきたい。

・他に質疑あるか。

・質疑なし

(4) コミュニティ活動の推進について

・資料により説明

・資料の1記念式典「(4) 出席者数」は、案内に対して出席報告のあった方の人数で、運営関係者と職員は含めていない。

・今後も各種準備を総務部総務課・総合政策課・公民館で連携して進めるので、協力願いたい。

・154名出席だが、何人に案内して、誰に案内したか。

・概ね250人位の方々を招待している。案内は町内外の関係者の方々と、当町では町の関係する機関の役職の方や各団体の代表者の方、町議会議員、過去に功労者表彰を受けた方々などに案内している。また、今回友好都市サミットも開催され、友好都市の市長等や、自衛隊北部方面隊、駐屯地の方々、防衛施設局へも案内を出している。

・町内会会長への案内はどうか。

・各単町の町内会長には案内していないが、町内会連絡協議会の代表に案内している。

・感染症対策はどう考えているか。

・客席は全席を使わず距離を保ち、昼食なども距離を保てるような対策をする予定。また、町外の方々へは、新型コロナ簡易検査キットを事前配布し、来町時及び帰町時に検査していただく予定。その他消毒液の設置など細かい対策をしていく予定。

・長時間の式典に対するコロナ対策などは考慮されているか。

・休憩時間等を挟みながら行う。また、新しい生涯学習センターということで換気などもしっかりしており、万全の対策を準備していきたい。

・町歌斉唱とあるが、実際に皆さんが歌う形になるのか。

・現在は、地元のコーラスグループにステージが上がって歌っていただく考えだが、来月の感染状況で判断したいと考えている。

・他に質疑あるか。

・質疑なし

・本日の日程表に記載のある残りの事項については継続調査とし、閉会中に調査していきたい。

総務部終了

11:42 休憩

12:56 再開

挨拶

【教育委員会所管事務調査】

挨拶及び概要説明

・本日の所管事務調査事項については、「新型コロナウイルス感染症対策について」及び「生涯学習センターの管理及び運営について」の2点について説明させていただく。残り3件に「新型コロナウイルス感染症対策」を加えた4件については、引き続き閉会中の調査とすることで、委員長と協議をさせていただいている。

議事2 所管事務調査について

(1) 新型コロナウイルス感染症対策について

令和4年第8回総務文教常任委員会 要点記録

教育部長 山田

・資料により説明

・道内では医療の逼迫と感染拡大防止の取組として、北海道における「BA5対策強化宣言」が9月末まで期間延長された。町内各学校とも夏休み明けの感染者の拡大を心配したが、臨時休校等の措置を取ることなく、部活動が行われ安堵している。感染者数は全国・全道的にも第7波がピークアウトを迎えたとの見方もあり、町内の感染者数も、家庭を核として局部的に感染の広がりを見せていたが、一日の感染者数は8月15日の39人、また療養者数は8月23日の280人をピークに減少しており、一昨日の陽性者は4人、療養者24人と徐々に落ち着きを取り戻している。

・学校の臨時休校の関係では、9月11日（日）に野付小学校の2年生1名が陽性となり、12日（月）に同学年で複数の風邪症状の児童が確認されたことから、13日から本日まで野付小2年の学年閉鎖の措置を取っている。各学校へは校長をはじめとする教職員に、子供達の健康の変化を注意深く観察していただくとともに、引き続き対策の徹底をお願いし、併せて先生自身の体調変化が感じられる場合は、速やかに簡易検査キットで確認していただくなど、対応をお願いしている。

委員長 7番 木嶋

・質疑

委員 一同

・質疑なし

委員長 7番 木嶋

（6）生涯学習センターの管理及び運営について

生涯学習センター長 新堀

・資料により説明

委員長 7番 木嶋

・質疑

議長 西原

・今後、生涯学習センターが選挙の投票所になると思うが、以前は多目的広場で街頭演説ができたが、駐車場では同様の活動が出来ないのかなど教えていただきたい。

生涯学習センター長 新堀

・施設の駐車場の位置づけとなっているので、選挙での利用は選管と確認し考えさせていただきます。

教育部長 山田

・以前のぶらと前広場は、ある程度自由に使えた。これまで連町の盆踊りなど公共性の高いイベントの利用については認められていたと思う。

議長 西原

・今までは、ぶらと前広場ということで多目的に使えたが、今度どうなるのか。また、選管に確認する必要があるが、投票所から数百メートル以内はポスターが貼れないなどの制限があるので、そういったこともあり聞いたが選管にも確認したい。

教育部長 山田

・選挙の関係は選管に確認をしていただきたい。また、駐車場の利用については、先ほど申し上げたとおりです。

委員長 7番 木嶋

・他に質疑あるか。

委員 一同

・質疑なし

委員長 7番 木嶋

議事3 その他

（1）第44回パイロットマラソンについて

教育部次長 宮本

・別海町パイロットマラソンは、3年ぶりに10月2日（日）に開催される。本マラソンは、公認フルマラソンとしては、道内最大の北海道マラソンより歴史が古く、今年で第44回を迎える。申込者数はフルマラソンが863人、5kmが253人、合計1,116人となっている。本大会は釧路地方陸上競技協会をはじめ、多くの関係機関、多数のボランティアの協力をいただきながら、歴史ある大会を成功させたいと考えているので、議員の皆様にも是非声援をおくっていただきたい。

委員長 7番 木嶋

・その他もう1件の申し出があります。

生涯学習課長 福原

・この場をお借りして、別海町成人式について、去る6月22日開催の第6回総務文教常任委員会で説明した成人式に関するアンケートについて調査期間が終了し集約中だが、中間報告を説明させていただきたい。

・調査期間は8月1日から31日までの1か月間。調査対象は全町民・別海高校生で8月広報にアンケート用紙を折込み、配布件数は7,050件となっている。回答件数は286件で、内高校生が103件、親世代として30代から50代が113件、その他70件となる。回答方法の内訳は、ファックス・郵送が90件、QRコードによるSNSでの回答が196件で、回答の内容は現在精査中だが、「成人式対象年齢を18歳へ引き下げることについての考え」という問いに対して、賛成が44件で主な理由として、「法律上18歳成人になったため」「成人としての自覚が持てる」などとなっている。また、反対は229件で全体の80%強で、主な理由は「18歳は進学や就職で多忙な時期」や「経済的な理由（出費がかかる年代

令和4年第8回総務文教常任委員会 要点記録

			）」などとなっている。その他として13件あった。今後集計と精査・検証を進め令和5年度以降開催分について協議を進めていく。 ・回答用紙を持参したケースはないか。 ・ありません。 ・早急に集計して公表してもらえるような形をとっていただきたい。 ・所管事務調査で本日取り扱わなかった件については、継続調査としたい。
委員長	7番	木嶋	閉会挨拶 13:30 閉会
生涯学習課長		福原	
委員長	7番	木嶋	
委員長	7番	木嶋	